

# 上高通信

前期号

令和6年9月30日 発行



学校教育目標

未来社会を生き抜く  
自立した人間の育成

## 前期を振り返って

校長 森 雅 義

4月に新入生を迎え、はやくも半年が経過いたしました。この間を振り返りますと、4月の1年宿泊研修、5月の生徒総会、ラベンダー定植、高体連の各大会、6月には地域探究町民発表会や富良野緑峰高校と合同で行った3年ぶりの野球全校応援、また、介護初任者研修（全16回）の実施、7月に入り上高祭、勉強マラソン、9月の生徒会役員選挙等、実に多くの教育活動や行事を通じて、子供たちの成長を実感することが出来た前期だったと感じています。これもひとえに、保護者や地域の皆様、関係各機関のご理解とご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。

本校は小規模校の利点を最大限に活かし、生徒一人ひとりに寄り添い、その個性を伸ばし、将来、急激に変化する社会の中で自分らしく生きることが出来る力を育む教育を実践しております。職員一同、地域と協働し、誠心誠意、子供たちのために更に尽力してまいりますので、今後とも、よろしくお願いいたします。

## 《今年も地域の課題を探究しています》

本校教育の柱のひとつである「地域探究」は、研究指定を終えましたが学校独自の取組として継続しています。3年生は6月20日（水）に齊藤繁町長をお迎えして町民発表会をおこない、その成果を発表しました。今年度は、観光客に向けた防災マップ作成、ホップの活用、フードロスの削減、赤えんどう豆を広めよう、町のホームページを見やすくしよう、という5つのテーマで発表しました。3年生の発表の前には2年生の探究テーマ発表もおこないました。

発表後の振り返りでは「他者に自分の考えを伝え、対話する力」や「自分から考えて行動する力」「知識や技術を身に付けて、課題を解決する力」が身についたと多くの生徒が答えていました。

参加していただいた方からは「毎年よりパワーアップした発表だなと感じました。何か力になればと思いました。」「発表が、みなさんまとまっており、課題に対して行動力もあり、とても良い発表でした。」「町の活性化に向けて、ぜひ町と一緒に取り組みを続けてもらいたいです。」「長いスパンで取り組むと面白そうなテーマがたくさんありました。後輩が引き継いでいけるような仕組みがあると良いかなと思いました。」など、期待していただいている感想をいただきました。



変化が激しく、未来の予測が難しくなっている時代に、必要とされる力の育成に地域探究は大きな役割を果たしているといえます。普通教科の勉強とは異なり、答えのない課題に取り組む「地域探究」をこれからも推進していきます。地域の皆様のご協力をお願いします。

変化が激しく、未来の予測が難しくなっている時代に、必要とされる力の育成に地域探究は大きな役割を果たしているといえます。普通教科の勉強とは異なり、答えのない課題に取り組む「地域探究」をこれからも推進していきます。地域の皆様のご協力をお願いします。

上富良野高校  
4月～9月の様子



令和 6年度 北海道 上富良野高等学校 入学式

4月 入学式 22名の1年生を迎えました



6月 野球部全校応援  
緑峰高校との合同チームでしたが  
支部代表決定戦まで進出しました



7月 ラベンダー  
若草婦人会の方々が除草  
に協力していただき、きれいに咲きました。

7月 第74回上高祭  
学校開放日は小雨模様の天候となりましたが、多くの方に来校していただき盛り上がり思い出に残る上高祭になりました。

6月 芸術鑑賞  
岩見淳三さんのギターとYAYOIさんの歌を鑑賞し、ギターの共演もしました。



7月 3年生ジオ巡検  
ヌッカクシ火口まで行きました。

